

平成24年10月19日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

- | | |
|--|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うち石油給湯機1件） | 1件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うち、食器洗い乾燥機1件、電気冷凍庫1件、蛍光ランプ1件、
収納家具（台所用）1件、エアコン1件） | 5件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うちウォーターサーバー1件、温水洗浄便座1件、テーブルタップ1件、
エアコン1件） | 4件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故情報検討会及び第三者委員会合同会議（※）において、審議を予定している案件
該当案件無し | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

（管理番号A201100135、A201100386、A201100624及びA201101140を除く。）

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社ノーリツが製造した石油給湯機について（管理番号A201200517）

① 事故事象について

株式会社ノーリツが製造した石油給湯機を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、制御弁に使用されているリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）の石油給湯機付ふろがま及び石油給湯機について、平成14年10月24日から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行っています。さらに、平成21年12月からは、戸建住宅へのチラシ直接配布や、全石連（全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会）を通じて、47都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している石油販売事業者と協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないのかの確認を行うなど対象製品の改修促進を図っています。

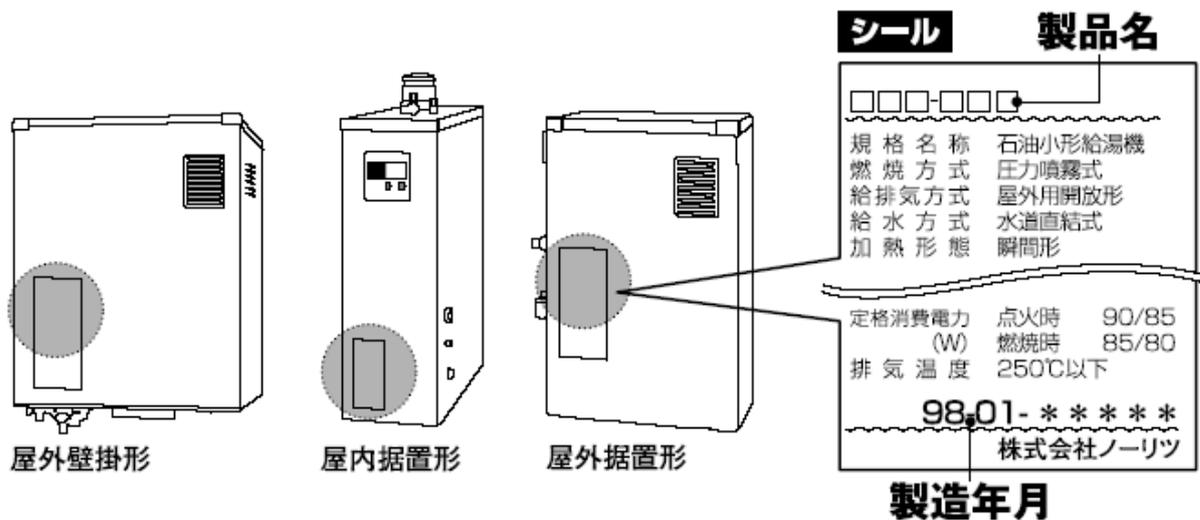
また、社団法人日本ガス石油機器工業会では、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機を製造した事業者等6社と共同で、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています（詳細は、⑤参照。）。

③ 対象製品等：会社名、ブランド、機種・型式名、該当製造年月

会社名	ブランド	機種・型式名	該当製造年月
(株)ノーリツ	NORITZ	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 *	1997年（平成9年）3月～ 2001年（平成13年）3月
高木産業(株) (現 パーパス(株))	パーパス	AX-400ZRD	
日立化成工業(株) (現 (株)ハウステック)	—	HO-350 * HO-360 * HO-450 * KZO-460 *	

※製品名の末尾の*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

※リコール対象製品の製品名及び製造年月は器具本体前面のシールに表示されています。



改修対象台数 180,900台
 改修率 98.3% (平成24年9月30日現在)

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、改修対象製品には、株式会社ノーリツの「NORITZ」ブランドのほか、高木産業株式会社（現 パーパス株式会社）の「パーパス」ブランド、日立化成工業株式会社（現 株式会社ハウステック）の製品もあります。

(株式会社ノーリツの問合せ先)

電話番号：0120-018-170

受付時間：9時～19時（平日）

9時～17時（土・日・祝日）

ホームページ：<http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html>

(パーパス株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-575-399

受付時間：9時～18時（土・日・祝日、年末年始を除く。）

ホームページ：

<http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html>

(株式会社ハウステックの問合せ先)

電話番号：0120-551-654

受付時間：9時～17時30分（平日）

ホームページ：<http://www.housetec.co.jp/topics/05furogama.html>

⑤社団法人日本ガス石油機器工業会及び製造事業者の取組

社団法人日本ガス石油機器工業会では、石油給湯機等について上記リコール開始後も未改修品での事故が発生しているため、同じ構造の電磁ポンプを有する石油給湯機等を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）、長州産業株式会社及びOEMを含む6社と共同で、平成20年11月から12月にかけて、順次、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

また、同工業会のホームページにおいて、東京ツチヤ販売株式会社及び株式会社ワカサの2社を加えた8社について注意喚起をしています。

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

対象製品等：会社名<ブランド名>、問合せ先、機種・型式名、製造期間

会社名<ブランド名>	問合せ先	機種・型式名	製造期間
(株)ノーリツ <NORITZ>	ホームページ www.noritz.co.jp 電話番号 0120-018-170	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 *	平成9年3月～ 平成13年3月
東陶機器(株) (現TOTO(株)) <TOTO>	ホームページ www.toto.co.jp 電話番号 0120-444-309	RPE32K * RPE40K * RPE41K * RPH32K * RPH40K * RPH41K *	平成7年8月～ 平成11年6月
長州産業(株) <CIC>	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963	PDX-403D DX-403D PDF-403D DF-403D DX-403DF	平成8年5月～ 平成11年10月
		PDF-321V PDF-401A PDF-411D-A DX-411D PDX-321V PDX-411D <TOTO(株)製>	平成7年8月～ 平成11年6月
東京ツチヤ販売(株) <ツチヤ>	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963 長州産業(株)で受付	AX-402A EX-403A FK-405A FC-406A <長州産業(株)製>	平成8年5月～ 平成11年10月
(株)ワカサ <ワカサ>	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963 長州産業(株)で受付	WBF-400C <長州産業(株)製>	平成8年5月～ 平成11年10月
ネポン(株) <NEPON>	ホームページ www.nepon.co.jp 電話番号 0120-444-309 TOTO(株)で受付	URA320 URA320S URB320 URB320S UR320 UR320S UR404S <TOTO(株)製>	平成7年8月～ 平成11年6月
高木産業(株) (現パーパス(株)) <パーパス>	ホームページ www.purpose.co.jp 電話番号 0120-575-399	TP-BS320 * D (但し、TP-BS320は除く) TP-BS402 * D TP-BSQ402 * <TOTO(株)製>	平成7年8月～ 平成11年6月
		AX-400ZRD <(株)ノーリツ製>	平成9年3月～ 平成13年3月
日立化成工業(株) (現(株)ハウステック)	ホームページ www.housetec.co.jp 電話番号 0120-551-654	HO-350 * HO-360 * HO-450 * KZO-460 * <(株)ノーリツ製>	平成9年3月～ 平成13年3月

※機種・型式名の末尾の*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

(社団法人日本ガス石油機器工業会)
ホームページ : <http://www.jgka.or.jp/>

該当機種 (写真の一部)

- ・本体と製品名・製造年月日は器具本体前面にシールにて表示されています。
- *形状は各社により、排気部の形状など異なります。
- *掲載写真は一部ですべてではありません。詳細はメーカーのホームページをご覧ください。



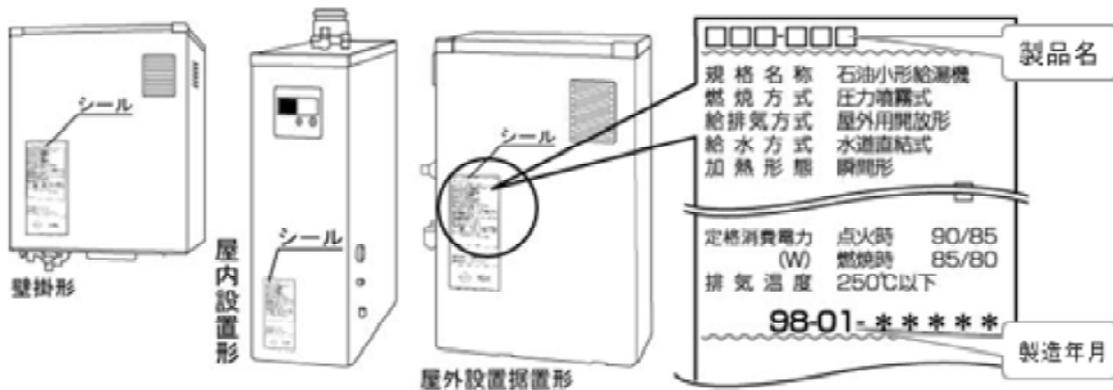
長州産業



TOTO



ノーリツ



(本発表資料の問合せ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当)

担当 : 大木、長井、川船^{かわふね}

電話 : 03-3507-9204 (直通)

FAX : 03-3507-9290

(株式会社ノーリツが製造した石油給湯機についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当 : 宮下、谷、山田

電話 : 03-3501-1707 (直通)

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200517	平成24年10月9日	平成24年10月15日	石油給湯機	OQB-302YS	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。 事故原因は、現在、調査中であるが、制御弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	宮城県	製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 98.3% 10月19日に消費者安全法の重大事故等として公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100135	平成23年5月12日	平成23年5月20日	食器洗い乾燥機	NP-3000BP	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	火災	当該製品の使用を開始し、しばらくすると火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺が焼損した。 調査の結果、長期使用(約11年)によりドア開閉レバブロックの固定部が破損したことで、ドアに取り付けられたマイクロスイッチ端子部に接続するリード線に外力が加わり、断線・スパークが生じて、出火に至ったものと考えられる。	広島県	平成23年5月24日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201100386	平成23年8月17日	平成23年9月2日	電気冷凍庫	BNF102	エレクトロラックス・ジャパン株式会社(輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、機械室の焼損が著しいことから機械室付近から出火したものと考えられるが、機械室内のコンデンサ、配線等の部品が確認できなかったことから、出火の原因の特定には至らなかった。	和歌山県	平成23年9月6日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201100624	平成23年10月26日	平成23年11月24日	蛍光灯	EFSP18ED	株式会社オーム電機(輸入事業者)	火災	当該製品を照明器具に接続して使用中、不点灯になったため確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。 調査の結果、当該製品の蛍光管フィラメントが寿命末期と同様に消耗していたため、点灯操作を繰り返したことで、蛍光管フィラメントに過大な電流が流れて異常発熱し、火災に至ったものと考えられる。	兵庫県	平成23年11月29日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201101140	平成24年3月11日	平成24年3月22日	収納家具(台所用)	SWKXZH-B3026758	サンウエーブ工業株式会社(現 株式会社 LIXIL)	重傷1名	当該製品の棚板に収納物を載せたところ、棚板が落下して体に当たり、乗っていた脚立から使用者が転落し、負傷した。調査の結果、当該製品の落下した棚は、事故時にガタつきが認められたこと及び固定金具(棚受けダボ)の側板のダボ穴に破損が認められないことから、固定金具(棚受けダボ)のダボ穴への取り付けが適切でなかったために、棚が不安定となって落下したものと考えられるが、事故時の固定金具(棚受けダボ)の状態や、取り付けに不備が生じる経緯が不明なことから事故原因の特定には至らなかった。	茨城県	3月27日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201200516	平成24年9月20日	平成24年10月15日	エアコン	RAS-201SKH	東京芝浦電気株式会社(現 東芝ホームアプライアンス株式会社)	火災	当該製品を使用中、当該製品から出火し、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	京都府	製造から20年以上経過した製品 10月12日に消費者安全法の重大事故等として公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200514	平成24年10月3日	平成24年10月15日	ウォーターサーバー	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の電源コードを屈曲した状態で使用していた可能性を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201200515	平成24年9月29日	平成24年10月15日	温水洗浄便座	火災	異臭に気付き確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	北海道	10月12日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200518	平成24年10月8日	平成24年10月16日	テーブルタップ	火災	当該製品に複数の電気製品を接続して使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の設置状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	
A201200519	平成24年10月4日	平成24年10月16日	エアコン	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	東京都	製造から30年以上経過した製品

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故情報検討会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

食器洗い乾燥機（管理番号：A201100135）



電気冷凍庫（管理番号：A201100386）



蛍光ランプ（管理番号：A201100624）



収納家具（台所用）（管理番号：A201101140）



エアコン（管理番号：A201200516）

